



雪と温泉で冬を楽しみませんか

スノーシューウオーキング&温泉



雪原の岩木山麓をスノーシューで歩いてみませんか？

▼とき 2月8日・15日・22日・29日
(いずれも土曜日)、各回とも午前9時集合、午後2時頃解散

▼ところ 津軽カントリークラブ岳コース
(常盤野字湯段范)

▼集合場所 嶽温泉郷駐車場(常盤野字湯の沢)

▼内容 ①ウオーキング：1.5km～3kmを予定(その日の天候により変更します)／②昼食・休憩：嶽温泉『山のホテル』にて「マガキ飯と温泉」／③オリジナル完歩バッジプレゼント

▼参加料 各回とも4,000円/人(傷害保険料込み、当日の受け付け時にお支払い

ください)

▼募集人数 各回とも中学生以上=10人程度(先着順)

※申込者が少数、または悪天候の場合は中止する場合があります。

▼申し込み方法 各回とも開催日の2日前までに、岩木山観光協会(☎83-3000、平日の午前9時～午後4時)へ

▼持ち物 ①厳冬期に屋外をウオーキングするのに適した服装／②入浴時のタオルなど(温泉にボディソープとシャンプーはありません)

※スノーシューとポールは無料でレンタルできます。

■問い合わせ先 岩木総合支所総務課(地域おこし協力隊・伊藤さん、☎82-1621)

シンポジウム

「世界遺産と縄文－大森勝山遺跡の世界遺産登録に必要なものとは?－」

令和元年12月20日、弘前市の大森勝山遺跡も構成資産の1つとなっている、世界遺産登録を目指す「北海道・北東北の縄文遺跡群」の、世界遺産登録への推薦が正式に決定しました。

今回、世界遺産と縄文文化をテーマにシンポジウムを開催します。このシンポジウムでは、国内外から見た縄文文化の価値、そして、世界遺産登録に向けて、縄文遺跡群と大森勝山遺跡に必要とされているものについて、専門家が講演します。

▼とき 2月11日(火・祝日)、午後1時～5時

▼ところ 市民文化交流館ホール(駅前町、ヒロロ4階)

【講演会】

▼内容と講演者 「史跡大森勝山遺跡のこれまでとこれから－世界遺産登録に向けて－」…岩井浩介さん(市文化財課主幹)／

「縄文文化へのまなざし－世界から見た縄文－」…品川欣也さん(東京国立博物館調査研究課考古室長)／「縄文遺跡群の世界遺産登録に向けて必要なこと－近年の動向から－」…鈴木地平さん(文化庁文化資源活用課世界文化遺産部門文化財調査官)

【パネルディスカッション】

▼テーマ 世界文化遺産登録に向けて、縄文遺跡群と大森勝山遺跡に求められるもの

▼コーディネーター 岡田康博さん(青森県企画政策部理事〈世界文化遺産登録推進室長〉)

▼入場料 無料

※事前の申し込みは不要。

▼その他 当日は記録のため、当課職員が写真・動画の撮影を行いますので、ご了承ください。

■問い合わせ先 文化財課(☎82-1642)

